2023年 | 2月第 | 週【 | 2/8 発行】 高校生用教材 ガザから帰国~川瀬佐知子さん、白根麻衣子さんの記者会見 模解と指導の手引き

教材のダウンロード期限について

毎週金曜日の朝 7:00 に「ニュース教材を発行しました」というメールを、全ての購読者の皆さまにお送りしていますが、一部、メールの届いていない先生がいらっしゃるようです。 そのメールでは、以下のお願いをしています。

「できるだけ3週間以内に、教材をダウンロードして下さい。

もし期間内にダウンロードできなかった場合は、お手数ですが、パスワードをお教えしますので、お問合せ下さい」

Instagram または Facebook をお使いの皆さまには、毎週、金曜日のお知らせを出しているので、

メールが届かない方には、恐れ入りますが、どちらかをフォローしていただけますよう、お願いします。

- ★椿由紀 Instagram https://www.instagram.com/yuki_tsubaki2020/
- ★椿由紀 Facebook 掲示板「ニュースで学ぶ真の英語」

https://www.facebook.com/groups/1893832927525144

この教材の使い方について

- (I) 教材は Word ファイルでリリースします。不必要と思われる問題のカット(削除)、本文や設問のアレンジ、差し替え、加筆修正は自由です。先生方が授業で使いやすいように、お好きなように加工して下さい。
- (2)「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい(逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい)」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。私の判断で、英語が良いと思った設問は英語に、日本語が良いと思った設問は日本語にしています。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。
- (3) 毎回、スペリングや文法ミスがないか、細心の注意を払っていますが、間違いに気付いたら、後からホームページに訂正版を出しています。申し訳ありません。もしスペルミスや文法ミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。
- (4)全ての教材に、「この英文を暗唱しよう!」というページがあります。毎回、重要な文法や使える表現を含むキーセンテンス3~5文を選んでいます。これは「夢タン」などの参考書の著者として著名な木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道!」と教えていただいたことにより、8 月から始めました。文を暗唱してから本文を読んでも、全文を読んでから仕上げに英文暗唱しても、どちらでも良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

教材執筆にあたって参考にした記事

川瀬佐知子さん

https://iuvmpress.co/japanese-red-cross-society-nurse-holds-press-conference-and-appeals-

for-aid-to-gaza

https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20231117_33/

https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20231118_02/

https://www.tellerreport.com/news/2023-11-17-jrcs-nurse-working-in-gaza-city-

hospital-%22we-must-not-be-bystanders%22.HyagG0EET.html

https://easyjapanese.net/translate/cI0c24a6ed43I65db9I6499fa90b3c07?hl=en-US

https://www.aljazeera.com/news/2023/II/20/world-childrens-day-tragedy-gazas-5500-lives-lost-to-israels-

 $\frac{\text{attacks}\#: \text{``:text} = \text{Since}\%200\text{ctober}\%207\%2C\%20\text{Israeli}\%20\text{attacks,most}\%20\text{of}\%20\text{them}\%20\text{presumed}\%20\text{dead.}}{\text{Sumed}\%20\text{dead.}}$

https://www.aljazeera.com/news/liveblog/2023/II/27/israel-hamas-war-live-calls-to-extend-truce-grow-as-captives-

released#:~:text=Qatar%20and%20Hamas%20say%20a,death%20toll%20stands%20at%201%2C200.

白根麻衣子さん

https://japannews.yomiuri.co.jp/world/wider-world/20231106-147810/

https://sp.m.jiji.com/english/show/29414

https://www.aa.com.tr/en/asia-pacific/doctors-without-borders-japan-representative-says-g7-ministers-call-for-humanitarian-pause-is-inadequate/3055740

https://www.arabnews.jp/en/japan/article_107593/

https://www.tellerreport.com/news/2023-10-27-gaza-strip-m%C3%A9decins-sans-

 $\frac{fronti\%C3\%A8res-(m\%C3\%A9decins-sans-fronti\%C3\%A8res)-japan-staff-\%22water-and-fuel-particularly-short\%22.rygxhAzFM6.html}{$

Iページ 単語テスト

- ●単語テストからスタートします。QR コードから音声を聴いて、聞こえた単語を書き取って下さい。
- ●もちろん、音声を聴かないで、先生が教室で声に出して読んでくださった方がもっと良いと思います。 時間がなければ、この単語テストを生徒さんの宿題にして、家でやってきてもらうのも良いでしょう。
- ●点線のところで切り取って下さい。上半分はテスト。下半分はテスト後、生徒さんに配って答え合わせしてもらって下さい。
- ●単語テストとは、普通は、「プリントに英語が印刷されている→日本語で意味を書く」または、「プリントに日本語が印刷されている→英単語を書く」という形のものが多いと思います。この単語テストの形式は、「耳で聞き取った英単語の綴りを書き (Dictation)、なおかつ、その意味を書く」というもので、英語脳と日本語脳の両方を活性化することをねらったものです。 英語ニュース教材「茅ヶ崎方式 英語会」の 単語テストを参考にしました。

2ページ

- Q1 \bigstar Who? \rightarrow She is a Japanese nurse at Osaka Red Cross Hospital.
 - \bigstar When? \rightarrow She stayed in Gaza from July to the beginning of November.
 - ※9 段落に"she came to Japan on November 5th"とあります。
 - ★What? → She led nursing education and training. (2 段落)
- Q2(I) 解答例: take action, take part in it, do something for it など
 - (2) bystander
 - (3) She said to Japanese people, "Don't be onlookers."
- Q3 ②When I was ③and changed
- ※(筆者より)個人的な話ですが、私が高校時代に英文法の授業で分詞構文を習った時、「こんな構文、本当に使うの?」と疑問に思っていました。しかし、英語の小説や英語のニュース記事を読んでいると、分詞構文は、本当に頻繁によく出てきます。分詞構文は接続詞を使った文より、コンパクトで短いです。そのため、より速いテンポでサクサクと、先をグイグイ読ませます。生徒さんたちには「分詞構文はこのように、ニュース記事でも良く使われます」と話したいと思います。
- Q4 直訳すると「私が知っていたガザ」となります。3段落の内容を使って、説明しましょう。

(解答例)「川瀬さんが道を歩いていると、見知らぬパレスチナ人が気さくに話しかけてくれ、日本から来た川瀬さんを ねぎらってくれ、親切にパンやお菓子を分けてくれるような、温かい人々が暮らしている平和ながザ」

Q5 生徒さんが難しそうでしたら、先生から日本語のヒントをあげて下さい。

※こちらの UNESCO のホームページを参考にしました。

Q6 remain, left

3ページ

- Q7 had decided π カギカッコ ("~") 付きの彼女のセリフは、「大過去」扱いとなります。
- Q8 Although または Though
- Q9 ★We = Palestinian people living in Gaza
- ★下線⑦の発言の理由: ガザに住むパレスチナ人は、何も悪いことをしていないのに、世界が彼らを攻撃してくるから。 (パレスチナを攻撃しているのはイスラエルですが、アメリカを始めとして世界の先進国がイスラエルを支援しています。 そのため、彼は「世界がガザを攻撃している」という発言をしています。)

どこの国がイスラエルを支援しているかは、下記のウェブサイトを参考にして下さい。

List of Countries Supporting Israel

https://currentaffairs.adda247.com/list-of-countries-supporting-

 $\underline{israel/\#:}\tilde{\ }: \texttt{text} = \texttt{Among}\%20 \texttt{these}\%20 \texttt{nations}\%20 \texttt{are}\%20 \texttt{prominent}, \texttt{Union}\%20 \texttt{as}\%20 \texttt{a}\%20 \texttt{collective}$ e%20entity.

- Q10 This message of mine would not be heard by the world.
- QII It is heartbreaking to get away from Gaza when medical workers are needed most.
- Q12 一人ひとりが沈黙している傍観者とならず、戦争反対の声を上げること。
- Q13 15,000 have, and 5,500 of them are children.

4ページ

- QI \bigstar Who? \rightarrow She is a Japanese member of Medicin Sans Frontieres (Doctors Without Borders).
 - \bigstar When? \rightarrow From this May to the beginning of November.
 - ※9 段落に "Shirane, who came to Japan on November 5th"とあります。
 - \bigstar What \rightarrow She was a human resources manager of MSF there.
- Q2 (解答例) 白根さんがどんな恐怖とどんな怒りを感じていたか、本文を参考に自分の言葉で説明しましょう。
- ①She felt fear that missiles and bombs were dropped in her neighborhood, and she was afraid of being killed any time soon.
- ②She was angry because hospitals were destroyed, and innocent civilians were attacked by the armed forces.
- Q3 (解答例)peaceful %normal, ordinary などでも良いと思います
- Q4 She realized that the war had started.
- Q5 = some people said to her, "Please give us a ride", and others said to her, "Why are you leaving us?".
- Q6 (解答例)★Because it was heartbreaking for her to leave people who need them.
 - ★Because she felt guilty to escape to the safety zone without the local people.
- ※この機会に生徒さんたちに "guilty"(申し訳ない)という言葉を思い出してもらおうと思います。
- Q7 Hospitals should be protected even in wartime.
- ★国際法に「戦時中に病院を攻撃してはならない」と記されています。
- 詳しいウェブサイト→https://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/recna/faqs/ihll

5ページ

- Q8 She wondered if she (would be alive the next day.)
- Q9 decreased ※became less, got less などでも良いと思います
- Q10 Because the communication network was cut off on October 27th.
- QII should (could) have been able to
- Q12 unnecessary, basic human rights, international law
- Q13 It is to convey what she has experienced and what is happening in Gaza to the Japanese community.

6ページ

[意見を述べる問題 解答例] ※ChatGPT に書かせましたが、語彙と表現が難しすぎたので、半分以上、私の手で書き直しました。

(解答例) Feeling empathy with those who are suffering is important, because it means you are kind. However, at the same time, you need to protect your mind from stress and anxiety caused by war news. Here are two things you can try.

First, please limit the time for watching or reading the news. Choose reliable sources, and take breaks to do some fun activities.

Second, talk to your friends or family about your feelings, and do something productive such as donating to charity or helping somebody in need around you.

Catching up with news is of course important, but sometimes, it is okay to step back from the news to keep your mind healthy and happy.

指導の手引(ほぼ雑談です)

12 月第2週の教材では、ガザから帰国した川瀬佐知子さん(赤十字の看護師)と、高校生の教材では川瀬さんだけでなく白根麻衣子さん(国境なき医師団のスタッフ)の記者会見を取り上げました。 この2人のインタビューを見ましたが、涙なしに見られませんでした。

一方、ウクライナの戦争以来、悲しいニュースを見て心を病んでしまう人が、国内外で増えていると聞きます。 そんな時に思い出したのが、 カントリーシンガーJewel の "Hands"という曲でした。

この曲に、このような歌詞があります。

Not to worry 'cause worry is wasteful and useless in times like these

I won't be made useless, I won't be idle with despair

心配なんてしないで。そんなものは こんな時に何の役にも立たないから

私は役立たずにはならない 絶望して怠惰になったりしない

私は大学2年生の時にこの曲をラジオで聞いて、大きな衝撃を受けました。

後に、音楽雑誌で Jewel さんのインタビューを読みましたが、彼女は

「悲しいニュースを見た時に、"自分には何もできない"と言って自分の無力さに失望することは、 戦争で人を傷つけることと同じくらい悪いことです」と語っていました。

My hands are small, I know

But they're not yours, they are my own

But they're not yours, they are my own

And I am never broken

「私の手は小さいけれど、他の誰のものでもない、私のもの」 このフレーズを、彼女は歌の中で繰り返し、「私は決してくじけない」…と結びます。

大学を卒業した後も、この曲に人生で何度も助けられました。 例えば、とても悲しいことがあった時、

Poverty stole your golden shoes, but couldn't steal your laughter (貧困はあなたの黄金の靴をうばったけれど、あなたの笑い声までは奪えなかった) この一行に助けられて、立ち上がることができました。

戦場で人々を助けるために奉仕をしていた川瀬さんや白根さんを尊敬します。 そして、ニュースを見ながら悲しくて「自分に何ができるんだろう」と、やるせなくなる度に、 この歌を聞いて心を鼓舞しています。

自分が高校教師をしていた頃、この曲の歌詞をワープロ打ちして高2の生徒さんたちに配り、 授業で意味を解説したこともあります。

もし、戦争のニュースを見て心を痛めている生徒さんがいらしたら、歌詞を読んでもらって下さい。

- ★ブログで、歌詞の和訳をして下さった方がいらっしゃいます
- https://birdkaptanto.blogspot.com/2014/03/hands-jewel.html
- ★Jewel さんの曲 "Hands"

https://www.youtube.com/watch?v=cEBu6qBnX0w